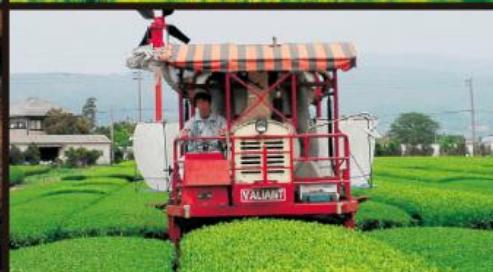
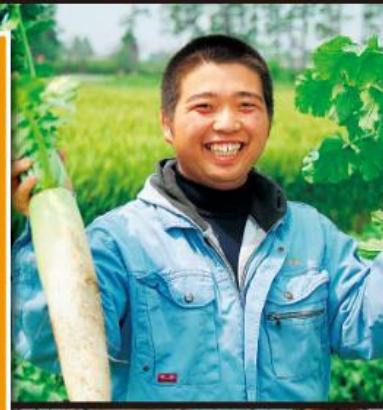


2007

宮崎県立農業大学校 学生募集要項



未来を創るのは、きみたちだ！

技術を磨き、笑顔を育む。

農業を理論的・実践的に学ぶための スケールの大きな教育環境が 君の夢の実現に必ずフィットします。

教育課程

教育の目標

全寮制により、急速に変化する社会情勢に対応できる幅広い視野を持ち、高度な技術と経営能力を備えた農業経営者及び地域農業を先導する農業指導者の育成を行い、本県農業の振興、発展に寄与しうる優秀な人材を養成する。

各学科 共通科目

[一般教養科目]

くらしと経済、人間と社会、
英会話、体育、総合科目

[専門共通科目]

農業経営、地域農業論、農業概論、
土壤肥料、農業気象、農業工学、生活経営、
生物工学概論、情報処理、環境工学、
国際農業論、経営演習



農産学科

- 水稲畑作経営コース
- 茶業経営コース

水稻・大豆等普通作物と露地野菜、
たばこ、茶の栽培・加工について
理論と実践の学習



○農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、農薬利用、作物栽培概論

○農産学科共通科目

生物工学 I

○水稻畑作経営コース科目

水稻栽培、稻作畑作機械施設、稻作・畑作経営、畑作物栽培、
畑作物流通加工、プロジェクト学習

○茶業経営コース科目

茶栽培、茶業経営、茶加工流通、プロジェクト学習



agricultural production

在校生からのメッセージ

Message from student...

池田 英史 [水稻畑作経営コース]

水稻畑作コースでは、2、3種類ずつ担当作物を決めて栽培しています。私は大豆と大根を担当しました。試験課題の設定や調査、栽培管理を責任を持って行うのは大変ですが、仲間同士で助け合いながらの作業はとても楽しいです。そして我が家を継ぐ自信もついてきました。卒業後は就農し、大好きな野菜と農業をエンジョイしていきたいと思います。



プロジェクト

基礎理論から
最先端領域まで。

学生は、自分のプロジェクト課題を設定します。

創造的なプロジェクト活動により、生産技術と経営能力を高め、農業経営者としての能力を身につけていきます。



CampusLife

生命力あふれる

サークル

豊かな個性を
身につける。



Circle

クラブ活動
サッカー部

■運動クラブ

野球、サッカー、バスケット、
ハンド、バドミントン、テニス、
卓球、剣道、陸上、ゴルフなど

■文化クラブ

華道、茶道、軽音楽、太鼓、
ボランティアなど

園芸学科



- 野菜経営コース
- 花き経営コース
- 果樹経営コース

最先端の園芸施設を活用して、
施設野菜・花き・果樹栽培について
理論と実践の学習



○農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、農薬利用、作物栽培概論

○園芸学科共通科目

園芸概論、園芸施設、園芸流通、園芸行政、生物工学 I

○野菜経営コース科目

野菜栽培、野菜経営、野菜加工、プロジェクト学習

○花き経営コース科目

花き栽培、花き経営、フラワーデザイン、プロジェクト学習

○果樹経営コース科目

果樹栽培、果樹経営、果樹加工、プロジェクト学習

在校生からのメッセージ

Message from student...

中村 あゆみ [野菜経営コース]

野菜コースでは各自が担当ハウスを持ち、播種から収穫まで全ての管理・作業を自分で行います。私はトマトを栽培していますが、自分で課題を決めプロジェクトに取り組んでいます。

農大は寮生活なので甘えられないということから、一つ一つの行動に責任を持つようになります。また、仲の良い友達がたくさんでき、毎日充実した日々を送ることができます。



horticulture

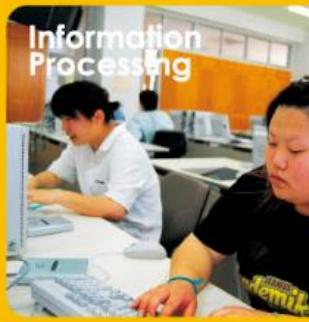


図書館

知識と情報を 自分のものに。

専門書から教養書まで豊富な図書を収蔵し、学生が自由に閲覧できます。

平日は午後9時30分まで利用ができます。

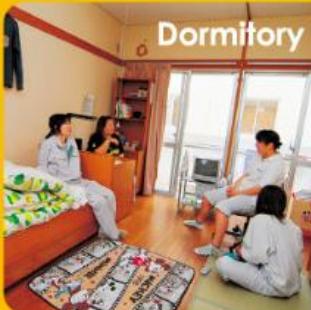


情報処理室

国際競争力を身につける
情報処理を学ぶ。

3年毎に機種更新をする情報処理室では、最新の機種をそろえ情報処理の基礎演習から経営分析、プロジェクトのまとめ、インターネットによる情報収集・発信教育を行います。

れる大自然を相手に、快適・充実した学習環境の中、仲間と共に豊かな人間性を育む。



Dormitory

寮生活

地域リーダーとしての
社会性を身につける。

全寮制による共同生活を通して自立心・責任感・協調性を養うとともに、自治会活動を通じて社会組織の基礎活動を体験することで将来の地域リーダーとしての指導力を養います。



Event

行事

充実したキャンパス
ライフを送るために。

農大祭をはじめとして、探訪会、全校田植え、球技大会、プロジェクト発表会などの校内行事のほか、先進農家研修、海外農業体験研修など盛りだくさんです。



畜産学科

- 酪農経営コース
- 肉用牛経営コース

高度先端技術を活用した酪農（乳肉一貫経営、乳雄・F1肥育牛経営）及び肉用牛経営についての理論と実践の学習



○畜産学科共通科目

家畜栄養、家畜飼養管理、家畜育種、家畜解剖衛生、家畜繁殖、飼料作物、畜産概論、受精卵移植概論、受精卵移植演習、畜産流通加工

○酪農経営コース科目

乳牛飼養管理、酪農経営、プロジェクト学習

○肉用牛経営コース科目

肉用牛飼養管理、肉用牛経営、プロジェクト学習

在校生からのメッセージ Message from student...

山元 勇祐 [肉用牛経営コース]

私は将来父の跡を継ぎ和牛の肥育をしようと考えています。そのためには必要な知識や経験を積むために農業大学校に入学しました。

本校では将来畜産を行うにあたって必要な分野を勉強し、いろいろな資格も取得することができます。また、日常の飼養管理は自分たちの手で行っているので常に牛の状態を観察するようになり、作業に対しても積極的になりました。

友達もたくさんでき、二年間だけではなく、将来助け合える仲間に出会いました。先生たちも明るく、職員室にも気軽に出入りでき先生とも仲良くなり、充実した毎日を送っています。

将来は一人一人が宮崎の畜産を引っ張っていきます。

animal husbandry



平成19年度専攻科募集

学 科	コ ー ス	募集人員	修業年限
専攻科	農産・園芸・畜産	2年課程10名以内 1年課程若干名	2年又は1年

●受験資格

- (1)各県農業大学校の学科を卒業した者及び
平成19年3月卒業見込みの者
- (2)学校教育法に基づく短期大学において
農業を専修する学科若しくはこれに相当する課程を
卒業した者及び平成19年3月卒業見込みの者
- (3)知事が農業に関して短期大学卒業者と同等以上の学力を
有すると認めた者

●受験手続き

(1)出願書類

- ア. 入学願書 本校所定のもの
(縦4cm×横3cm 上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- イ. 卒業(見込み)証明書又は受験資格証明書
- ウ. 成績証明書
- エ. 健康診断書 3ヶ月以内に発行されたもの
- オ. 受験票 本校所定のもの
(縦4cm×横3cm 上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- カ. 入学試験手数料については、2,200円分の宮崎県収入証紙を貼付すること
- キ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通
(本校在学生は不要)
返信用封筒については、430円切手を貼付した定形封筒(12×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定形外封筒(24×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)

●願書受付期間

平成18年12月4日(月)～12月15日(金)
(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

●受験期日

平成19年1月15日(月)

●試験方法及び科目

- (1)筆記試験 ア. 必須科目 農業概論(農業技術概論、農政事情、農業経営、生活経営)、一般教養
イ. 選択科目 作物学、園芸学、畜産学から1科目選択

(2)面接試験

●試験場所及び書類提出先

宮崎県立農業大学校
〒884-0005宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733
電話:0983-23-0120 FAX:0983-22-2529

●合格発表

平成19年2月2日(金)
午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人宛に通知する。
あわせて本校ホームページ上に掲載する。
なお、電話による問い合わせには応じない。

●入学試験手数料

2,200円(宮崎県収入証紙を貼付)

●入学料及び授業料

平成19年度入学者より入学料5,550円及び
授業料115,200円(年額)を徴収する。

■専攻科の目標

- (1)市町村及びJA等農業団体における
地域農業のリーダー的指導者の育成。
- (2)農業法人等組織経営体の中核的農業者の養成

■授業科目の概要

- 講義: 一般教養科目 7科目
(生物学、化学、地域農業マネジメント論、数学、英語等)
専門共通科目 18科目
(農業指導論、農業法人実務、農業経営学、農業税務論等)
各コース専門科目 11科目
(農業情報処理、植物病理学II、応用昆虫学II、植物生理学等)

実習: 農業指導実習(1.5ヶ月)、農畜産物流演習(1.5ヶ月)、園芸・作物栽培演習(4ヶ月)等



■専攻科在学中の経費(2年間)

	〈入寮者〉	〈通学者〉
教材・教具等	9万円 程度	9万円 程度
傷害保険料・損害保険料	4万円 程度	4万円 程度
自治会費・後援会費	11万円 程度	11万円 程度
寮電気料・共益費等	6万円 程度	1万円 程度
寮食費	44万円 程度	18万円 程度
計	74万円 程度	43万円 程度

※その他に必要な経費が生じた場合は別途徴収する。

ACCESS

- JR日豊本線…高鍋駅下車 北へ 8km
- バス…宮崎交通バス高鍋営業所経由
都農または日向行農業大学校前下車
- タクシー…高鍋駅より約15分



受験手続き等のお問い合わせ先

宮崎県立農業大学校 教務まで

〒884-0005

宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地

TEL.0983-23-0120/FAX.0983-22-2529



平成19年度学科募集

学 科	コ ー ス	募 集 人 員	修 業 年 限
農産学科	水稻畑作経営・茶業経営	15人	
園芸学科	野菜経営・花き経営・果樹経営	25人	2年
畜産学科	酪農経営・肉用牛経営	25人	

(推薦入学は定員のおおむね50%)

推薦入学者の募集

●受験資格

- (1)県内の高等学校を平成19年3月卒業見込みの者
- (2)本校への入学が確定な者
- (3)卒業後、県内において確実に農業に従事し(研修後含む)、かつ地域農業の振興に尽くす意志の強固な者
- (4)人物及び学業成績が優れ(調査書の評定平均3.5以上)高等学校長が推薦する者

●受験手続き

(1)出願書類

- ア. 入学願書 本校所定のもの
(縦4cm×横3cm 上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- イ. 高等学校の調査書(進学用)
- ウ. 高等学校長の推薦書(本校所定のもの)
- エ. 営農計画書
(本校所定のもので就農予定の市町村長の所見の記載のあるもの)
- オ. 受験票 本校所定のもの
(縦4cm×横3cm 上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- カ. 入学試験手数料については、2,200円分の宮崎県収入証紙を貼付すること
- キ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通
返信用封筒については、430円切手を貼付した定形封筒(12×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定形外封筒(24×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)

●願書受付期間

平成18年9月19日(火)～9月29日(金)

(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

●受験期日

平成18年10月20日(金)

●試験方法及び科目

- (1)筆記試験 数学Ⅰ、小論文
- (2)面接試験

●試験場所及び書類提出先

宮崎県立農業大学校

〒884-0005宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733

電 話:0983-23-0120 FAX:0983-22-2529

●合格発表

平成18年11月2日(木)

午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人宛に通知する。
あわせて、本校ホームページ上に掲載する。
なお、電話による問い合わせには応じない。

●入学試験手数料

2,200円(宮崎県収入証紙を貼付)

●入学科及び授業料

平成19年度入学者より入学科5,550円及び
授業料115,200円(年額)を徴収する。

■学科在学中の経費(2年間)

教材・教具、実習服、制服等………	20万円 程度
海外農業体験研修費……………	30万円 程度
傷害保険料・損害保険料……………	4万円 程度
自治会費・後援会費……………	11万円 程度
卒業アルバム代……………	2万円 程度
寮電気料・共益費……………	5万円 程度
寮食費……………	46万円 程度
計	118万円 程度

【資格及び特典】

学科を卒業した者は、「宮崎県農業士」の称号を授与する。

在学中に取得可能な資格等

大型特殊及びけん引免許(農耕用)、農業機械士、小型建設機械取扱者、危険物取扱者、毒物劇物取扱責任者、家畜人工授精師、2級認定牛削蹄師

一般入学者の募集

●受験資格

- (1)高等学校を卒業した者及び平成19年3月卒業見込みの者
- (2)学校教育法第56条の規定により大学に入学することのできる者

●受験手続き

(1)出願書類

- ア. 入学願書 本校所定のもの
(縦4cm×横3cm 上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- イ. 高等学校の調査書(進学用)
又は大学入学資格検定合格証書の写し
- ウ. 健康診断書 過年度卒業生のみ必要
(3ヶ月以内に発行されたもの)
- エ. 受験票 本校所定のもの
(縦4cm×横3cm 上半身脱帽写真貼付、写真裏面に氏名記入)
- オ. 入学試験手数料については、2,200円分の宮崎県収入証紙を貼付すること
- カ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通
返信用封筒については、430円切手を貼付した定形封筒(12×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定形外封筒(24×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)

●願書受付期間

平成18年12月4日(月)～12月15日(金)

(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

●受験期日

平成19年1月15日(月)

●試験方法及び科目

- (1)筆記試験 ア. 必須科目 国語総合(古典を除く、作文を含む)、数学Ⅰ
イ. 選択科目 作物、園芸(野菜、花き、果樹)、畜産、生物Ⅰ、化学Ⅰから1科目
- (2)面接試験

●試験場所及び書類提出先

宮崎県立農業大学校

〒884-0005宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733

電 話:0983-23-0120 FAX:0983-22-2529

●合格発表

平成19年2月2日(金)

午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人宛に通知する。
あわせて、本校ホームページ上に掲載する。
なお、電話による問い合わせには応じない。

●入学試験手数料

2,200円(宮崎県収入証紙を貼付)

●入学科及び授業料

平成19年度入学者より入学科5,550円及び
授業料115,200円(年額)を徴収する。

※経費の納入方法

●1年次分／53万円程度(入学時まで)

●2年次分／65万円程度(2年次前の2月末日まで)

※その他に必要な経費が生じた場合は別途徴収する。

(財)宮崎県農業後継者育成基金協会から卒業後即就農する者は就農研修資金(無利子)を借受けることができる。
(月額50,000円以内。定数枠あり)